

平成20年

春の叙勲

功績輝いて

— おめでとございました —

4月29日、2008年春の叙勲の受章者がそれぞれ発表されました。

南越前町では旭日双光章に南保さん（甲楽城）、瑞宝単光章に麻河正さん（河内）の2人の方々が受章の榮譽に輝かれました。

春の叙勲 旭日双光章（地方自治功労）

南 保さん（甲楽城・77歳）



昭和54年旧河野村議会議員に当選、7期27年在職。平成7年から2年間議長を務められ、村で初めての図書館開館に携わられました。農林水産業振興に力を入れられ、河野村森林組合参事、組合長を歴任。郡内三森林組合や村内三漁協の合併促進などに尽力され、国道、県道整備にも力を注がれました。

受章の声

大変名誉な章をいただきありがとうございます。今回の受章は、皆様方の温かいご支援、ご指導の賜物と深く感謝いたしております。これからもこの榮譽に恥じないよう、地域の皆様と共に、歩んでいく所存であります。

春の叙勲 瑞宝単光章（消防功労）

麻河 正さん（河内・73歳）



昭和37年河野村消防団員となり、43年にわたり安全な地域社会の確保など消防活動発展に貢献。昭和59年の火災では果敢に建物内へ入り被害を最小限に食い止められました。平成13年から4年間河野消防団長を務められ、団員若返りに定年制を導入されました。

受章の声

この度、図らずも受章の栄に浴し、感激しております。これもひとえに、皆様の長年にわたる心温かいご指導、ご支援の賜物と厚く感謝いたしております。今後は一層精進し、微力ながら努力していきたいと思っております。どうぞこれからも以前にも増し、ご厚情いただきますよう、よろしくお願いいたします。

優良子ども会知事表彰

荒目区子ども会

4月26日、福井県生活学習館で福井県児童福祉推進大会が開かれ、その席上で、荒目区子ども会が、地域に密着した子ども会活動を実施しているとして、優良子ども会知事表彰を受けました。

荒目区子ども会は、昭和49年4月に結成。以来、廃品回収や社会奉仕活動を行い、区行事や町子ども会活動に積極的に参加するなど、大人と子どもの連携を高めながら地域活動の推進に取り組んでいます。また、壁新聞づくりにも力を入れ、昨年、福井テレビ社長賞を受賞しました。

